

Development of a postoperative/placing matrix for selective capture and elimination of residual cancer cells

黄, 道翔

<https://hdl.handle.net/2324/4060118>

出版情報 : Kyushu University, 2019, 博士 (工学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	黄 道翔
論 文 名	Development of a Postoperative-Placing Matrix for Selective Capture and Elimination of Residual Cancer Cells (残留がん細胞の選択的捕捉と殺傷のための術後留置マトリックスの開発)
論文調査委員	主 査 九州大学 教授 木戸秋 悟 副 査 九州大学 教授 片山 佳樹 副 査 九州大学 教授 神谷 典穂

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、がん細胞特有の運動特性に応答して、手術後に残存し得る転移性がん細胞のみを誘引・捕捉し、殺傷可能な薬物担持マトリックスのプロトタイプを開発している。本研究で得られた知見は、がん細胞の選択的捕捉担体の設計指針だけでなく、間質組織における転移性がん細胞の三次元運動制御機構の解明においても有益なものであり、生体材料化学と医用生体工学 上価値ある業績であると認める。